

さくら

平成 28 年 10 月 3 日号(28-07)

桜小学校 発行

文責 校長 安江 利成

<http://sakura-e.yatomi-schoolnet.jp/>

運動会その2

当日子どもたちは、とても一生懸命にがんばりました。行進や整列の意識がとても高く、全般において、素晴らしい態度であったことにとっても感動しました。また、他学年を大きな声で応援している姿にも頼もしさを感じました。ソーラン節については、授業時間以外にも、休み時間に自主練習をしたり、家で練習したりしている話を聞いて、感激しました。(職員)



徒競走の次には、レイとソーラン節をがんばりました。レイは指先をピンと伸ばして踊りました。ソーラン節は、力いっぱい踊りました。最後に、台風の目を行いました。ぼくは、端なので走るのが大変でしたが、一生懸命走りました。(4年生児童)

子どもたちは、とてもやる気をもって運動会に臨みました。どの種目も、自分のできる限りの最高のレベルで取り組んでいました。特に、行進については、大きく手を振って、胸を張っていたところが立派でした。応援も、ずっと大きな声で行い、競技に出ている子が思わず手を振ってくれるほどでした。きらきら目を輝かせて、生き生きと活動した素晴らしい運動会でした。(職員)



私は、今回の運動会で、たくさんの達成感を味わいました。中でも、組体操シンクロです。倒立は、みんなが心をひとつにしたので、当日全員がかっこよくできて、とても感動しました。みんなで目標が達成できたと思います。結果は、短距離走も学年種目も行進も負けてしまったけど、とても楽しい、今までで最高の運動会になりました。つらい時も一緒にがんばってくれた仲間たちにたくさん「ありがとう」を言いたいです。(5年生児童)

今年の運動会は、白組が勝ちましたが、応援していても赤組の一生懸命さがよく伝わってきました。行進の部では、赤組、白組ともにかっこよかったです。組体操は、倒立ができるかどうか不安でしたが、ペアの子がしっかりキャッチしてくれ、成功することができました。5人技の時も、一番上の子を落とさないようにと土台を踏ん張りました。みんながいつも以上に真剣にやっていたので、きっとたくさんの人に感動が伝わったと思います。今までで一番良い組体操になりました。白組が勝てたことはうれしいですが、赤組も最後まであきらめずにがんばっていたので、「同点」だと思いました。(5年生児童)

運動会まで、雨天が多く、学年競技の練習があまりできませんでしたが、子どもたちが集中して取り組んだことで、短時間で動きやルールを覚えることができ、あらためてこの子たちの素晴らしさを感じました。また、学年競技では、自主的に作戦を考えていたようで、運動会にかける熱い思いを感じました。組体操も技がひとつひとつきれいに決まっていて、感動しました。(職員)